

社会資本総合整備計画社会資本整備総合交付金

令和06年03月26日

計画の名称	都市再生整備計画事業（リージョンコアYOKKAICHI地区）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）									重点配分対象の該当	○			
交付対象	四日市市													
計画の目標	リニア時代の交流人口拡大効果を最大限に生かすべく、市の玄関口となるJR四日市駅及び近鉄四日市駅の駅前広場整備と連携したまちづくりとして、両駅を結ぶ中央通りの街路空間再編、公園再整備等により、居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちなかを形成し、中心市街地における賑わいの創出や都市の魅力向上を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,650	A	3,650	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R5末)	(R7末)
1	駅周辺整備等と連携した歩行者優先のまちづくりを進めていくことにより、中心市街地の歩行者数(主要8地点計)を平日60,116人(2021)から、60,480人(2023)、60,630人(2025)に増加する。			
	中心市街地における歩行者数（平日）※中心市街地の回遊性の向上	60116人	60480人	60630人
2	駅周辺整備等と連携した歩行者優先のまちづくりを進めていくことにより、中心市街地の歩行者数(主要8地点計)を休日58,406人(2021)から、60,740人(2023)、61,670人(2025)に増加する。			
	中心市街地における歩行者数（休日）※中心市街地の回遊性の向上	58406人	60740人	61670人
3	中心市街地における賑わいの創出や都市の魅力向上を図ることにより、中心市街地の活性化満足度を2.90点/5点(2019)から、2.95点/5点(2023)、3.00点/5点(2025)に増加する。			
	中心市街地の活性化満足度評価点※中心市街地まちづくりの満足度	290/100点	295/100点	300/100点

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	四日市市	直接	四日市市	－	－	都市再生整備計画事業（リージョンコアYOKKAICHI地区）	公園、地域生活基盤施設、高質空間形成施設等 1 8 5 ha	四日市市	■	■	■	■	■	3,650	4.18	－
											小計						3,650		
											合計						3,650		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	53	22	112	205	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	99	2	
交付額 (c=a+b)	53	22	211	207	
前年度からの繰越額 (d)	0	51	17	174	
支払済額 (e)	2	56	54	225	
翌年度繰越額 (f)	51	17	174	156	
うち未契約繰越額(g)	43	17	0	25	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	81.13	23.28	0	6.56	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	本業務は近接する中央通り再編事業（バスタ事業、都市・地域交通戦略推進事業など）と一体となったデザイン調整が必要となっているが、その調整に不測の日数を要したため。	本業務の対象公園は、本市指定記念物（史跡）であり、埋蔵文化財保護の観点から土地の掘削規制がかかるため、基本設計業務において、本市文化課との協議に不測の日数を要したため。			